

これらの疑問は、入試問題として出題されている！

疑問1の眼鏡のしくみについては大学入試で、疑問2のコーヒーについては中学入試で出題されています。求められる解答のレベルは違いますが、理科の入試では中学受験から大学受験の入試問題まで、日常生活につながる題材が取り上げられており、その傾向は高まりつつあります。これからの理科の学習は、「身の回りの自然の事物・現象」に知的好奇心を持たせ、その中で得た気付きから疑問を形成し、それを科学的に解決していく方向に進んでいきます。それにともなって、入試の傾向も変わっていきます。たとえば、大学受験では、「大学入試センター試験」から「大学入学共通テスト」に変わったことで、単なる知識を問う問題ではなく、日常生活の中から課題を見つけ、解決方法を考察していくような問題が出題されるようになります。

身の回りの自然の事物・現象に好奇心を持つことが、これからの理科学習において重要となるわけです。